

■給与支払報告書（個人別明細書）データパンチ項目仕様（令和5年度課税分） ※給報は給与支払報告書の略称である										
項番	階層	項目名	データ型	属性	必須	桁数	右詰・左詰	バディング	疑義入力	項目定義
1	1	送付票_年度	文字列	半角	○	4			-	送付票の①「資料番号」の「年度」。 固定で“2023”をパンチ。
2	1	送付票_資料識別区分	文字列	半角	○	4			-	送付票の②「資料番号」の「資料識別区分」をパンチ。 (1101、1102、1103のいずれかの値しか取らない)
3	1	送付票_日付	文字列	半角	○	4			個別	送付票の③「資料番号」の「日付」をパンチ。
4	1	送付票_開始	文字列	半角	○	6			個別	送付票の④「資料番号」の「開始番号」をパンチ。
5	1	送付票_終了	文字列	半角	○	6			個別	送付票の⑤「資料番号」の「終了番号」をパンチ。
6	1	送付票_資料区分	文字列	半角	○	2			-	送付票の⑥「資料番号」の「資料区分」をパンチ。 固定で“21”をパンチ。
7	1	レコード区分	文字列	半角	○	1			-	固定で“2”を設定。
8	1	資料番号_年度	文字列	半角	○	4			-	給報の「資料番号」より、「年度」(1～4桁)をパンチ。 固定で“2023”をパンチ(項番1と同じ値となる)。 例)2023-1101-0131-000123-00 → 2023 ※ファイル名の1～4桁と一致する。
9	1	資料番号_資料識別区分	文字列	半角	○	4			-	給報の「資料番号」より、「資料識別区分」(5～4桁)をパンチ。 1101、1102、1103のいずれかの値しか取らない(項番2と同じ値となる)。 例)2023-1101-0131-000123-00 → 1101 ※ファイル名の5～4桁と一致する。
10	1	資料番号_日付	文字列	半角	○	4			個別	給報の「資料番号」より、「日付」(9～4桁)をパンチ。 例)2023-1101-0131-000123-00 → 0131 (項番3と同じ値となる) ※ファイル名の9～4桁と一致する。
11	1	資料番号_番号	文字列	半角	○	6			個別	給報の「資料番号」より、「番号」(13～6桁)をパンチ。 例)2023-1101-0131-000123-00 → 000123 ※ファイル名の13～6桁と一致する。
12	1	指定番号	数値	半角	○	8	右	ZERO	?	総括表の⑫「指定番号」をパンチ。
13	1	受給者番号	文字列	半角		30	左	SPACE	?	給報の「受給者番号」を記入のとおりにパンチ。 ・桁オーバーは左側25桁をパンチ(左側にある“0”(ZERO)もそのままパンチ)し、26～30桁はSPACEとする(このため、26～30桁は常にSPACEとなる。) ・赤で丸く囲んでいる場合は、丸く囲まれた中の数字のみパンチ。 ・ハイフンやスラッシュの直後に続く空白は無視してパンチしてください。 例) 123-△456 ※△は空白とあった場合は、123-456と入力してください。 ・二段書きになっていた場合は、一段目からパンチし、ハイフンでつないでください。 例) 000123 000456 とあった場合は以下のようにパンチしてください。 000123-000456 ・漢字・ひらがなはハイフンでパンチしてください。
14	1	賦課区コード	文字列	半角		2	右		個別	給報の「住所」に、 「中央区」・「チュウオウク」・「中」の記載があれば“10”をパンチ、 「北区」・「キタク」・「北」の記載があれば“20”をパンチ、 「東区」・「ヒガシク」・「東」の記載があれば“30”をパンチ、 「白石区」・「シロイシク」・「白」の記載があれば“40”をパンチ、 「厚別区」・「アツベツク」・「厚」の記載があれば“45”をパンチ、 「豊平区」・「トヨヒラク」・「豊」の記載があれば“50”をパンチ、 「清田区」・「キヨタク」・「清」の記載があれば“55”をパンチ、 「南区」・「ミナミク」・「南」の記載があれば“60”をパンチ、 「西区」・「ニシク」・「西」の記載があれば“70”をパンチ、 「手稲区」・「テイネク」・「手」の記載があれば“75”をパンチ、 市外住所や未記入による賦課区不明の場合はブランク 上記以外にも区の名称と類推できる場合は、区に割り当てられた数字をパンチ
15	1	個人番号	数値	半角		12			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「支払を受ける者」の「(個人番号)」をパンチ。 ※1 疑義文字がある場合は空白(ブランク)を設定。 ※2 桁数が12桁以外の場合は空白(ブランク)を設定。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。

■ 給与支払報告書(個人別明細書)データパンチ項目仕様(令和5年度課税分) ※給報は給与支払報告書の略称である										
項番	階層	項目名	データ型	属性	必須	桁数	右詰・左詰	バディング	疑義入力	項目定義
16	1	カナ氏名	カナ	全角		50	左	SPACE	?(全角)	給報の「フリガナ」を記入のとおりにパンチ。 ひらがなの場合もカタカナでパンチする。氏と名の間のスペースは、あってもなくても1文字分とする。半角は許容しない。 ※スペースがない場合は基本的に、氏と名の間に“/”(スラッシュ)となっている想定ですが、ないものについては、読める範囲でスペースを入れてください。 例1) サッポロ△タロウ ⇒ サッポロ△タロウ 例2) サッポロハナコ ⇒ サッポロ△ハナコ 例3) サッポロノボンタ ⇒ サッポロ△ボンタ 例4) サムツムポ△ロシムゲ△オ ⇒ サッポロ△シゲオ
17	1	給与収入	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「支払金額」を記入のとおりにパンチ。 二段書きのときは、カッコ書きでない方をパンチ、カッコが無いときは下段をパンチ。
18	1	給与所得(調整控除後)	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「給与所得控除後の金額(調整控除後)」を記入のとおりにパンチ。
19	1	所得控除合計額	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「所得控除の額の合計」を記入のとおりにパンチ。 二段書きのときはカッコ書きでない方をパンチ、カッコが無いときは下段をパンチ。
20	1	源泉徴収税額	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「源泉徴収税額」を記入のとおりにパンチ。 二段書きのときはカッコ書きでない方をパンチ、カッコが無いときは下段をパンチ。 ただし、頭に“△”、“-”の記載があれば全て0(ZERO)。
21	1	源泉控配 有	文字列	半角		1			?	給報の「(源泉)控除対象配偶者の有無等」の「有」の欄に何か記載があれば、“1”をパンチ。従有の欄は無視。
22	1	源泉控配 従有	文字列	半角		1				固定で空白(ブランク)を設定。
23	1	(源泉)控配 老人	文字列	半角		1			?	給報の「(源泉)控除対象配偶者の有無等」の「老人」の欄に何か記載があれば、“1”をパンチ。
24	1	配偶者(特別)控除	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「配偶者(特別)控除の額」をパンチ。
25	1	扶養 特定扶養	数値	半角		2	右	ZERO	?	給報の「控除対象扶養親族の数」の「特定」をパンチ。「従人」の欄は無視。
26	1	扶養 同居老人	数値	半角		2	右	ZERO	?	給報の「控除対象扶養親族の数」の「老人・内」をパンチ。
27	1	扶養 老人扶養	数値	半角		2	右	ZERO	?	給報の「控除対象扶養親族の数」の「老人・人」をパンチ。
28	1	扶養 その他扶養	数値	半角		2	右	ZERO	?	給報の「控除対象扶養親族の数」の「その他」をパンチ。「従人」の欄は無視。
29	1	扶養 年少扶養	数値	半角		2	右	ZERO	?	給報の「16歳未満扶養親族」をパンチ。
30	1	障害 同居特障	数値	半角		2	右	ZERO	?	給報の「障害者の数」の「特別・内」をパンチ。
31	1	障害 特別障害	数値	半角		2	右	ZERO	?	給報の「障害者の数」の「特別・人」をパンチ。
32	1	障害 普通障害	数値	半角		2	右	ZERO	?	給報の「障害者の数」の「その他・人」をパンチ。
33	1	非居住者親族数	文字列	半角		2	右	SPACE		固定で空白(ブランク)を設定。
34	1	小規模企業共済等	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「社会保険料等の金額」が二段書きのときに、カッコ書きがある方をパンチ、カッコが無いときは上段をパンチ。それ以外の場合は無視(ZERO)。
35	1	社会保険料控除額	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「社会保険料等の金額」をパンチ。 「社会保険料等の金額」が二段書きのときは、カッコ書きがない方を、カッコが無いときは下段をパンチ。
36	1	生命保険料控除額	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「生命保険料の控除額」をパンチ。
37	1	地震保険料控除	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「地震保険料の控除額」をパンチ。
38	1	住宅借入金等特別控除	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「住宅借入金等特別控除の額」をパンチ。
39	1	新生命保険料	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「新生命保険料の金額」をパンチ。
40	1	旧生命保険料	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「旧生命保険料の金額」をパンチ。
41	1	介護医療保険料	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「介護医療保険料の金額」をパンチ。
42	1	新個人年金保険料	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「新個人年金保険料の金額」をパンチ。
43	1	旧個人年金保険料	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「旧個人年金保険料の金額」をパンチ。
44	1	非統合区分	文字列	半角		1				固定で空白(ブランク)を設定。
45	1	強制均等課税区分	文字列	半角		1				固定で空白(ブランク)を設定。
46	1	租税条約区分	文字列	半角		1			?	給報の「摘要欄」に「租税」の文言を含む記載があるか、「〇〇条約」、「〇〇協定」を含む記載があれば、“1”をパンチ。
47	1	住宅借入特控家屋居住年1	文字列	半角		2	右	ZERO	?	給報の「居住開始年月日(1回目)」の「年」「月」「日」をパンチ。
48	1	住宅借入特控家屋居住月1	文字列	半角		2	右	ZERO	?	※給報の「摘要欄」に「居住」又は「入居」の文言が記載されている項目の前後に記載されている日付を年・月・日に分けてそれぞれパンチ。 例1)「居住開始年月日 H21.3.15」 例2)「平成21年3月15日居住」 例3)「居住開始 H21.03.15」 例4)「H21.3.15 入居」 ※記載例では、年=21 月=03 日=15でパンチ。 無記入の場合はゼロ埋めではなく空白(ブランク)とする。
49	1	住宅借入特控家屋居住日1	文字列	半角		2	右	ZERO	?	
50	1	住宅借入特控適用数	数値	半角		1			?	給報の「住宅借入金等特別控除適用数」をパンチ。
51	1	住宅借入特控可能額	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「住宅借入金等特別控除可能額」をパンチ。 ※給報の「摘要欄」に「可能」・「住借」・「住控除」・「住宅」の文言が記載されている項目の後に記載されている金額をパンチ。 例1)「住宅借入金等特別控除可能額〇〇〇円」 例2)「住宅控除可能額〇〇〇円」 例3)「住特可能〇〇〇円」etc…

■ 給与支払報告書(個人別明細書)データパンチ項目仕様(令和5年度課税分) ※給報は給与支払報告書の略称である										
項番	階層	項目名	データ型	属性	必須	桁数	右詰・左詰	パディング	疑義入力	項目定義
52	1	住宅借入特控区分1	文字列	半角		2	右	ZERO	?	給報の「住宅借入金等特別控除区分(1回目)」に「住」の文言が記載されている場合に、“01”をパンチ、「認」の文言が記載されている場合に、“02”をパンチ、「増」の文言が記載されている場合に、“03”をパンチ、「震」の文言が記載されている場合に、“04”をパンチ。「住(特)」の文言が記載されている場合に、“11”をパンチ、「認(特)」の文言が記載されている場合に、“12”をパンチ、「増(特)」の文言が記載されている場合に、“13”をパンチ。「住(特特)」の文言が記載されている場合に、“21”をパンチ、「認(特特)」の文言が記載されている場合に、“22”をパンチ、「震(特特)」の文言が記載されている場合に、“24”をパンチ。「住(特特特)」の文言が記載されている場合に、“31”をパンチ、「認(特特特)」の文言が記載されている場合に、“32”をパンチ、「震(特特特)」の文言が記載されている場合に、“34”をパンチ。 または、給報の摘要欄に「居住開始年月日」や「借入金等年末残高」に続けて、上記の記載がある場合は上記と同様にパンチ。 例)居住開始年月日H17.3.4 借入残高 住 10,500,000 円 無記入の場合はゼロ埋めではなく空白(ブランク)とする。
53	1	住宅借入金等の額1	文字列	半角		12	右	SPACE		固定で空白(ブランク)を設定。
54	1	住宅借入特控家屋居住年2	文字列	半角		2	右	ZERO	?	給報の「居住開始年月日(2回目)」の「年」「月」「日」をパンチ。
55	1	住宅借入特控家屋居住月2	文字列	半角		2	右	ZERO	?	※給報の「摘要欄」に「項番47～49の他に」「居住」又は「入居」の文言が記載されている項目の前後に記載されている日付を年・月・日に分けてそれぞれパンチ。 例1)「居住開始年月日 H21.3.15」 例2)「平成21年3月15日居住」 例3)「居住開始 H21.03.15」 例4)「H21.3.15 入居」 ※記載例では、年＝21 月＝03 日＝15でパンチ。 無記入の場合はゼロ埋めではなく空白(ブランク)とする。
56	1	住宅借入特控家屋居住日2	文字列	半角		2	右	ZERO	?	
57	1	住宅借入特控区分2	文字列	半角		2	右	ZERO	?	給報の「住宅借入金等特別控除区分(2回目)」に「住」の文言が記載されている場合に、“01”をパンチ、「認」の文言が記載されている場合に、“02”をパンチ、「増」の文言が記載されている場合に、“03”をパンチ、「震」の文言が記載されている場合に、“04”をパンチ。「住(特)」の文言が記載されている場合に、“11”をパンチ、「認(特)」の文言が記載されている場合に、“12”をパンチ、「増(特)」の文言が記載されている場合に、“13”をパンチ。「住(特特)」の文言が記載されている場合に、“21”をパンチ、「認(特特)」の文言が記載されている場合に、“22”をパンチ、「震(特特)」の文言が記載されている場合に、“24”をパンチ。「住(特例)」の文言が記載されている場合に、“31”をパンチ、「認(特例)」の文言が記載されている場合に、“32”をパンチ、「震(特例)」の文言が記載されている場合に、“34”をパンチ。 または、給報の摘要欄に「居住開始年月日」や「借入金等年末残高」に続けて、上記の記載がある場合は上記と同様にパンチ。 例)居住開始年月日H17.3.4 借入残高 住 10,500,000 円 無記入の場合はゼロ埋めではなく空白(ブランク)とする。
58	1	住宅借入金等の額2	文字列	半角		12	右	SPACE		固定で空白(ブランク)を設定。
59	1	(源泉・特別)控除対象配偶者_個人番号	文字列	半角		12			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「(源泉・特別)控除対象配偶者」の「個人番号」をパンチ。 ※1 疑義文字がある場合は空白(ブランク)を設定。 ※2 桁数が12桁以外の場合は空白(ブランク)を設定。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。
60	1	配偶者の合計所得	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「配偶者の合計所得」をパンチ。
61	1	国民年金保険料	文字列	半角		12		SPACE		固定で空白(ブランク)を設定。
62	1	旧長期損害保険料	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「旧長期損害保険料の金額」をパンチ。
63	1	基礎控除の額	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「基礎控除の額」をパンチ。
64	1	所得金額調整控除額	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「所得金額調整控除額」をパンチ。
65	1	控除対象扶養親族1_個人番号	数値	半角		12			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「控除対象扶養親族」の「1」の「個人番号」をパンチ。 ※1 疑義文字がある場合は空白(ブランク)を設定。 ※2 桁数が12桁以外の場合は空白(ブランク)を設定。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。

■給与支払報告書（個人別明細書）データパンチ項目仕様（令和5年度課税分）※給報は給与支払報告書の略称である										
項番	階層	項目名	データ型	属性	必須	桁数	右詰・左詰	バディン	疑義入力	項目定義
66	1	控除対象扶養親族2_個人番号	数値	半角		12			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「控除対象扶養親族」の「2」の「個人番号」をパンチ。 ※1 疑義文字がある場合は空白(ブランク)を設定。 ※2 桁数が12桁以外の場合は空白(ブランク)を設定。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。
67	1	控除対象扶養親族3_個人番号	数値	半角		12			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「控除対象扶養親族」の「3」の「個人番号」をパンチ。 ※1 疑義文字がある場合は空白(ブランク)を設定。 ※2 桁数が12桁以外の場合は空白(ブランク)を設定。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。
68	1	控除対象扶養親族4_個人番号	数値	半角		12			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「控除対象扶養親族」の「4」の「個人番号」をパンチ。 ※1 疑義文字がある場合は空白(ブランク)を設定。 ※2 桁数が12桁以外の場合は空白(ブランク)を設定。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。
69	1	16歳未満の扶養親族1_個人番号	数値	半角		12			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「16歳未満の扶養親族」の「1」の「個人番号」をパンチ。 ※1 疑義文字がある場合は空白(ブランク)を設定。 ※2 桁数が12桁以外の場合は空白(ブランク)を設定。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。
70	1	16歳未満の扶養親族2_個人番号	数値	半角		12			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「16歳未満の扶養親族」の「2」の「個人番号」をパンチ。 ※1 疑義文字がある場合は空白(ブランク)を設定。 ※2 桁数が12桁以外の場合は空白(ブランク)を設定。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。
71	1	16歳未満の扶養親族3_個人番号	数値	半角		12			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「16歳未満の扶養親族」の「3」の「個人番号」をパンチ。 ※1 疑義文字がある場合は空白(ブランク)を設定。 ※2 桁数が12桁以外の場合は空白(ブランク)を設定。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。
72	1	16歳未満の扶養親族4_個人番号	数値	半角		12			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「16歳未満の扶養親族」の「4」の「個人番号」をパンチ。 ※1 疑義文字がある場合は空白(ブランク)を設定。 ※2 桁数が12桁以外の場合は空白(ブランク)を設定。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。
73	1	控除対象扶養親族5以降_個人番号	数値	全角		100			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号」に個人番号が記載されている場合、“個人番号”に続けて、記載された個人番号と”、”をパンチ。最後の個人番号をパンチ後にも”、”を付与すること。 全角100桁(半角は許容しない) 例) 記載内容:「(1)123456789012、(2)123456789013」 パンチ内容:「個人番号123456789012、123456789013、」 ※1 疑義文字がある個人番号はパンチしない。 ※2 桁数が12桁以外の個人番号はパンチしない。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。
74	1	16歳未満の扶養親族5以降_個人番号	数値	全角		100			個別 ※1 ※2 ※3	給報の「5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号」に個人番号が記載されている場合、“個人番号”に続けて、記載された個人番号と”、”をパンチ。最後の個人番号をパンチ後にも”、”を付与すること。 全角100桁(半角は許容しない) 例) 記載内容:「(1)123456789012、(2)123456789013」 パンチ内容:「個人番号123456789012、123456789013、」 ※1 疑義文字がある個人番号はパンチしない。 ※2 桁数が12桁以外の個人番号はパンチしない。 ※3 12桁すべてが「0」となっている場合は空白(ブランク)を設定。
75	1	未成年者	文字列	半角		1			?	固定で空白(ブランク)を設定。
76	1	外国人	文字列	半角		1			?	給報の「外国人」に何か記載があれば、“1”をパンチ。
77	1	死亡退職	文字列	半角		1			?	給報の「死亡退職」に何か記載があれば、“1”をパンチ。
78	1	災害者	文字列	半角		1			?	給報の「災害者」に何か記載があれば、“1”をパンチ。
79	2	乙欄区分	文字列	半角					?	給報の「乙欄」に何か記載があれば、“1”をパンチ。
80	2	本人特別障害	文字列	半角		1			?	給報の「本人が障害者」の「特別」に何か記載があれば、“1”をパンチ。
81	2	本人普通障害	文字列	半角		1			?	給報の「本人が障害者」の「その他」に何か記載があれば、“1”をパンチ。
82	1	寡婦	文字列	半角		1			?	給報の「寡婦」に何か記載があれば、“1”をパンチ。 ※項番82及び83について、項目名が「寡婦」「特別寡婦」「寡夫」と記載されたものは旧様式であるため、いずれかの項目に何か記載があった場合は“?”をパンチ。
83	1	ひとり親	文字列	半角		1			?	給報の「ひとり親」に何か記載があれば、“1”をパンチ。 ※項番82及び83について、項目名が「寡婦」「特別寡婦」「寡夫」と記載されたものは旧様式であるため、いずれかの項目に何か記載があった場合は“?”をパンチ。
84	1	勤労学生	文字列	半角		1			?	給報の「勤労学生」に何か記載があれば、“1”をパンチ。
85	1	中途就退_就職	文字列	半角		1			?	給報の「中途就退_退職」の「就職」に何か記載があれば、“1”をパンチ。
86	1	中途就退_退職	文字列	半角		1			?	給報の「中途就退_退職」の「退職」に何か記載があれば、“1”をパンチ。

■ 給与支払報告書(個人別明細書)データパンチ項目仕様(令和5年度課税分) ※給報は給与支払報告書の略称である										
項番	階層	項目名	データ型	属性	必須	桁数	右詰・左詰	パディング	疑義入力	項目定義
87	1	中途就退年月日_年号	文字列	半角		1			?	給報の「中途就・退職」の「年」に記載があれば“5”をパンチ。 無記入の場合はゼロ埋めではなく空白(ブランク)とする。
88	1	中途就退年月日_年	文字列	半角		2	右	ZERO	?	給報の「中途就・退職」の「年」をパンチ。 西暦が記載されている場合は、和暦に変換してパンチ 無記入の場合はゼロ埋めではなく空白(ブランク)とする。
89	1	中途就退年月日_月	文字列	半角		2	右	ZERO	?	給報の「中途就・退職」の「月」をパンチ。 無記入の場合はゼロ埋めではなく空白(ブランク)とする。
90	1	中途就退年月日_日	文字列	半角		2	右	ZERO	?	給報の「中途就・退職」の「日」をパンチ。 無記入の場合はゼロ埋めではなく空白(ブランク)とする。
91	1	生年月日_年号	文字列	半角		1			?	給報の「受給者生年月日」の「元号」に「明治」・「M」と記載があれば“1”、「大正」・「T」と記載があれば“2”、「昭和」・「S」と記載があれば“3”、「平成」・「H」と記載があれば“4”、「令和」・「R」と記載があれば“5”をパンチ。 ※何も記載がない場合、下記項番「生年月日_年」に記載があれば“3”をパンチし、記載がなければ空白(ブランク)とする。
92	1	生年月日_年	文字列	半角		2	右	ZERO	?	給報の「受給者生年月日」の「年」をパンチ。
93	1	生年月日_月	文字列	半角		2	右	ZERO	?	給報の「受給者生年月日」の「月」をパンチ。
94	1	生年月日_日	文字列	半角		2	右	ZERO	?	給報の「受給者生年月日」の「日」をパンチ。
95	1	個人番号又は法人番号	数値	半角		13		SPACE		固定で空白(ブランク)を設定。
96	1	訂正分給報区分	文字列	半角		1			?	給報の「摘要欄」に「訂正」の記載があるか、「訂正」「訂正再提出」の赤い印が押してある場合に“1”をパンチ。
97	2	特徴区分	文字列	半角		1			?	給報の「住宅借入金等年末残高(1回目)」及び「住宅借入金等年末残高(2回目)」のタイトルに重なるように赤字で「特」の記載があれば“1”をパンチ。
98	2	前職分給与収入	数値	半角		12	右	ZERO	?	給報の「摘要欄」に右図のような赤い印が押してある場合に限り、「前職給与」・「支払額」・「給与収入額」の文言が記載されている項目の後、または会社名などに続けて記載されている金額をパンチ。 例1)「給与収入〇〇〇円」 例2)「給与支払〇〇〇円」 例3)「(株)ABC商事〇〇〇円」 ※記載例では、〇〇〇に金額が入っているの で、 〇〇〇をパンチする。 前職 1
99	2	前職有区分	文字列	半角		1			?	給報の「摘要欄」に右図のような赤い印が押してある場合に限り、“1”をパンチ。 前職 1
100	1	余白	文字列	半角		24		SPACE	-	固定で空白(ブランク)を設定。

850

<疑義入力について>

「個別」とある場合は、担当者に個別に確認し指示を受けること(ただし、※1・※2・・・と指示されている場合は、その内容でパンチすること)。

「？」とある場合は、疑義のある文字列又は数値について？でパンチすること(半角・全角の別は項目の属性に従う)。なお、「-」とある場合は、基本的に疑義が生じない想定である。